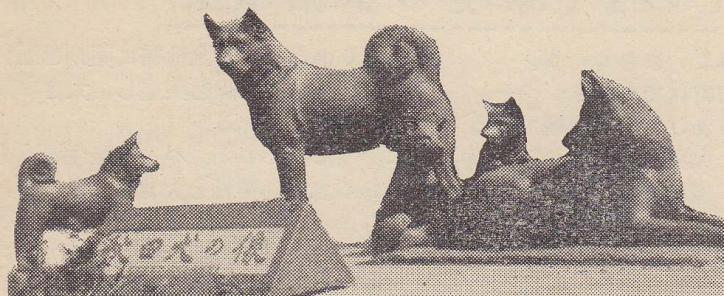


# 広報 おおだて

(104号)

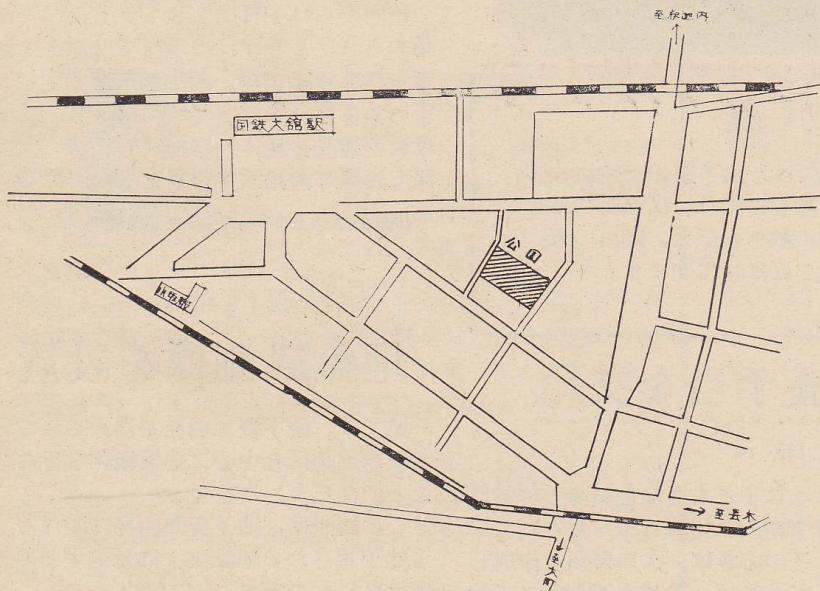
編集と発行 大館市役所



一丁目にも  
児童公園を新設



## 位置



大館市の 人口 62,955  
世帯数 14,188 (9月1日現在)

## 目の愛護

10日は目の愛護デーです。

最近、小中学生に目のわるい子どもがふえて関係者を心配させています。

その原因としてテレビがあげられていますが、画面のタテの長さの6倍から10倍の距離をおいてみることが適当とされています。

(14インチテレビの場合は1メートル半から2メートルの距離)

そのほか、テレビを長時間にわたって続けて見ないこと、なるべく時間をくぎって目を休めながら見るようにしたり、テレビの高さを目の位置より下において見ることも目を護り、近視を防ぐことになりますので、おともども、子どももお互いに注意しあいましょう。

市では昨年、新町に「柳町児童公園」をつくり、子どもたちから大変好評を得ておりますが、ことしは、一丁目にも児童公園をつくり、御成町方面の子どもさんたちにも大いに利用していただくことになりました。

工事も順調に進み、いまではスベリ台、ブランコ、グローブジヤングル、などの施設も出来上り、工事が進行中にもかかわらず、子どもたちがわんぱくおしかけいまから人気の的になっています。

完成するのは10月末頃ですが、それまでは、なるべく使用しないでくださいと、市の都市計画係ではのぞんでいます。

## 赤い羽根

## 共同募金はじまる

一人一人が協力しあおう

ことしも10月1日から31日まで、赤い羽根をシンボルにした共同募金運動がはじまります。

運動の主旨は、国民おたがいの力で、世の中のふしあわせをなくし、明るい地域社会を築きあげようとするものです。

今年度の大館市の目標額は129万5千円になっておりますが市では、この目標額を、大口募金、毎戸募金、街頭募金の方法で達成することになっていますので、市民各位のご協力をお願いします。



昭和40年度の市政重点施策として環境の整備、産業の振興、建設事業の推進教育の振興、財産造成事業の推進などを上げ、市民のご理解ご協力のもとにそれらの事業が進行しております。

今号から4回にわたり、重点施策としてとりあげてきたこれらの事業がどのように進められているか、また、これらの事業の達成見込みなどについてお伝えしたいと思います。



(写真・ゴミの定時収集車と測溝工事現場)

## 順調に進む本年度の重点施策

### その1 環境の整備事業

「明るく、住みよいまちづくり」

これはどこの市町村でもキャンペーンとして大きくとりあげている問題である

大館市の場合、火災復興事業のみに追れた感があるが、環境の整備事業は市政はじまって以来の一つの主眼であり、火災復興とともにあゆんできた事業の一つでした。

市でも、昨年あたりから、この環境整備事業にはとくに力点をおき、清潔なま

ちづくりのため毎月全世帯に薬剤を配付し、カ、ハエの駆除を実施し、大きな効果を上げてきている。

本年度は、このカ、ハエの発生源ともいわれる測溝の整備を大きくとりあげ、ことしから5ヶ年計画で全市の測溝を整備するため1千万円を予算計上し、すでにU型ブロックの測溝を30町内にわたって完成させております。

現在は、相染住宅地の測溝工事にとりかかっており、測溝の整備は日増に全市の道路に向けて進められています。

また、ゴミ処理の問題については、本年度頭初の目標であったポリバケツによるゴミの定時収集も

5月27日からは 御成町地区

7月12日からは 大町通りの西側

8月30日からは 大町通りの東側

の順に旧市内全町内をこの定時収集にきりかえ、いまでは、ゴミ箱のない、整然としたまちに生まれ変わっている。

定時収集には、市の収集車が6台出動し、市内、568ヶ所の収集場所を毎日のごとくかけめぐり、ゴミ箱のないまちづくりに努力している。

市内からは1日に15トンものゴミが集められ、このゴミは現在では片山に捨てられていますが、衛生都市をめざす当市としても、来年度ごろには、じん芥処理場の建設を具体的に検討し、ばく大なゴミ処理に対処する方針をもっている。

### 自衛隊協力会が誕生

災害派遣をはじめ、観光道路等の活動などで国民の信頼を集めている自衛隊員の方々を励まそうと、市内の有志の方々で、自衛隊協力会をつくりました。

協力会では、会事業の一つとして、大館市出身者に毎月、広報紙などを送り、郷土の動きを伝え、隊員の方々を激励することにしています。

### 重度の精神薄弱児に扶養手当を支給

#### 申請は福祉事務所へ

国では、重度の精神薄弱児に対する生活保障と、養育者の方々に対する介護料的な意味あいから、昭和39年8月に「重度精神薄弱児扶養手当法」をつくっています。この法によると、重度精神薄弱児とは、精神薄弱の程度を重、中程度に分類し知能指数がおおむね35以下である児童が重度精神薄弱児ということになります。

また、精神発達がおくれているため、日常生活において、當時の介護を必要とする児童も、重度精神薄弱児として扶養手当の該当になります。

扶養手当の額は、1人につき、月1,200円になっておりますが、標準世帯(扶養親族5人)の扶養義務者の収入が年額72万円を超えておる場合は、支給されません。

このような子どもさんをお持ちの方は市役所に相談してください。

なお、そのときは、次の書類を作成して来てください。給付も速かに支給されることになります。

#### (関係書類)

- ④請求者、対象児童の戸籍謄本、住民票の謄本。
- ⑤医師の診断書(作成が困難なときは、添付不要)
- ⑥父にかわり、母が監護していることを明らかにした申立書。
- ⑦父または母が対象児童と同居しないで監護していることを明らかにした申立書。
- ⑧養育者のときは、請求者、対象児童の父母の戸籍(除籍)謄本と養育証明書
- ⑨所得状況届

### 糸迦内地区に

### 地盤観測標を設置

県では、地下資源開発が進められており糸迦内地区を中心に地盤観測を行なうことになりました。

この観測は、地下資源開発に伴なって当然予想される地盤沈下に対処するために行なうものです。

観測にあたっては、松峰地区を中心と観測標を設置しますが、観測標は、土地所有者のご協力がなければ設置することができませんので、観測標の設置にはよろしくご協力願います。

なお、観測の区域と日程は次のとおりですが、市の係員が土地賃貸のため、お願いにお伺いしますのでよろしくご協力願います。

#### 記

##### ◆立入り区域

大字糸迦内、松峰地区

##### ◆立入調査期間

9月20日から10月20日まで

## 第88回秋田県種苗交換会

### — 市の協賛体制確立さる —

第88回、秋田県種苗交換会が、18年ぶりに大館市で開催されます。

開催期間は11月11日から17日までの7日間、会場には市民体育館を主会場に、城南小学校、桂城小学校、桂高等学校長木川河川布地の各会場があてられます。

会期中は農産物の陳列、農機具の展示、談話会をはじめ、NHK秋田放送局、秋田放送などが協賛する東北六県民謡大会やのどじまん大会などの演芸もたくさん盛りこまれ、収穫の秋にふさわしい一大祭典がくり広げられようとしています。

市でも、全国的に注目をあびる種苗交換会の開催地として、りっぱな交換会にしようと、いまから協賛会をつくり、いろいろな準備を進めております。

協賛会は、市役所、農業協同組合 共済組合、工會議所で構成し、市長を協賛会長とし、38名の役員を中心に協賛体制の確立を期しています。

また、このため特別に協賛事務局を設置し、局長に虹川助役次長に富樫財政課長を選任しております。

#### 協賛組織

総務部（部長、佐々木農林課長以下26名） 宣伝輸送部（部長、田村商工課長以下25名） 演芸部（部長、芳賀公民館長以下5名） 救護衛生部（部長、佐々木厚生課長以下6名）などの組織が確立され、由来ある種苗交換会を成功させるため、全力を傾注することとしています。

### 伊藤宏さん（ブラジル在住）の 花嫁はどこに？



ブラジルのサンパウロに住む、市内駅内向羽立出身の伊藤宏さん（28才）は、花嫁をさがしています。

伊藤宏さんといえば、昭和37年6月、長い間の念願であった南米行を決心し、単身で南米移住した青年として当時の新聞紙上をにぎわした人でもあります。

移住してから、伊藤さんは四国出身の山本さんが経営する大農場で働く、もって生れた強健な体力とまじめな性格が大陸でのあらゆる困難を克服し、いまでは、山本さんにも認められ、わずか、3年たらずで1人立ちできるようになりました。

こうした伊藤さんもいまでは結婚適令期、どうせ花嫁を迎えるなら健康で、美しい大館美人を、ということで、向羽立に住む父親の米吉さんが、いま、花嫁さがしに走りまわっています。

もし、市内の女性の方で、伊藤さんの花嫁として移住を希望される方は、生家の 市内駅内字向羽立

伊藤米吉まで、ご連絡ください。

## ○ ○ ○ ○ ○ ○ 結核予防は主婦の手で

### 第1回県北地区住民検診推進大会開かる



第1回、県北地区住民検診推進大会が10月1日、市民体育館で開催されました。

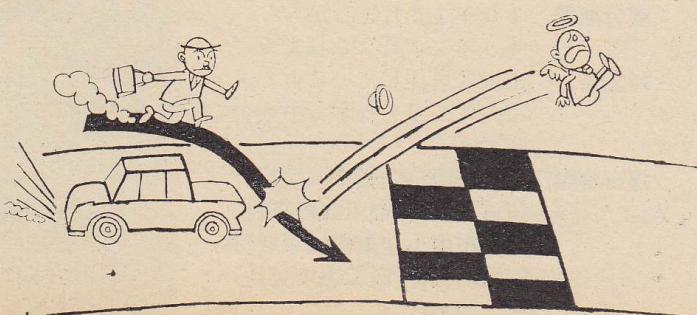
この大会は、いぜんとしてあとを絶たない結核新発生の撲滅をはかるため、一般住民の検診率を100%まで盛り上げようと開かれたものです。

大会には、能代市をはじめ、山本、鹿角の各市町村から約300名が集まり、結核予防についての話合が真けんになされました。

また、この日は、結核検診率の向上と結核予防思想の普及に努力された結核予防婦人会の方々への表彰式や、被表彰の方々の体験発表もあって1日中、真けんな討論がかわされ、最後に、大館市の結核予防婦人会長の高清水直さんが、「私たちの職場から、家庭から、結核をなくすため、検診率の向上を強力に推進し、秋田県結核撲滅第一次5カ年計画の完全遂行をはかるため、みんなで協力しあいましょう」と決議し大会は盛大のうちに終りました。

なお、この大会で晴れの表彰を受けられた団体は次のとおりです。

- 八幡平村結核予防婦人会  
代表 阿部ウメさん
- 十和田町結核予防婦人会  
代表 青山イトさん
- 大館市結核予防婦人会  
会長 高清水直さん
- 比内町結核予防婦人会  
代表 佐藤タカさん
- 鷹巣町結核予防婦人会  
代表 二階堂キヨさん
- 藤里町結核予防婦人会  
代表 桂田ヨシエさん



斜め横断は  
天国への近道

## 市職員採用試験の お知らせ

### 採用予定人員

一般事務 若干名  
消防職員 若干名

### 受験資格

イ昭和15年4月2日から昭和23年  
4月1日までの出生者(学歴、男女  
別は問いません)

ロ高等学校同等以上の学校を昭和41  
年3月31日までに卒業見込の者  
ハ大館市、比内町、田代町、花矢町に  
住所を有する者。

試験日時 昭和40年10月31日  
午前7時半受付

場所 大館市立第一中学校

受験申込受付期間  
40年10月11日から10月20  
日午後5時まで

### 受験の手続き

申し込み書(職員係にあり)と住民  
票抄本をそえて職員係に提出すること。  
くわしいことは、市役所総務課職員係  
におたずねください(TEL, 2100  
番)

## NHK放送センターへどうぞ 10月1日から見学者受付

昨年の東京オリンピック放送で、世界  
のキーステーションとして活躍した「N  
HK放送センター」は、この7月第一期工事を完了し、10月1日から運用を開始するとともに見学者の受付もあわせて開始しております。

見学者には、テレビの人気番組「太閤記」「虹の設計」「たまゆら」などのスタジオもごらんいただくことになります。

見学希望者は往復ハガキに、ご希望日  
時、人員、住所を書いて

東京都渋谷郵便局区内

NHK放送センター見学案内係まで  
申しこんでください。

## 10月の納税は 県市民税 第3期分

## 国民年金保険料

7月分  
8月分  
9月分

おわび

広報103号で国民年金保険料、  
7.8.9月分の納期が1月になって  
おりますが10月の誤まりであります  
ので訂正しておわびします。



## 10月から国鉄ダイヤ改正

10月1日から国鉄のダイヤが大巾に  
改正され、各線とも急行列車、準急列車  
の増発と列車のスピード化をはかり、旅  
客のサービスにつとめている。

大館駅の場合も急行第2津軽と準急さ  
んりく・むつななどが新らに増発され、  
この運転を祝して、それぞれの運転士と  
車掌に市役所の女子職員から花束の贈呈  
があり、初運転を祝いました。

参考までに、大館駅発の時刻表をお知  
らせします。

## 密造酒をなくそう

お米で名高い秋田県は、銘酒でのどこ  
で有名ですが、また、どぶろくの多いこ  
とでも日本一です。

刈入れや秋まつりの頃になると農村で  
は、酒をのむことが多くなりどぶろくを  
つくる農家がでてくるとみられておりま  
す。

ドブロクは法律に違反するばかりでな  
くフーゼル油等の有害菌が多くふくまれ  
ておりますので、大きな害があります。  
一日も早く密造酒を一掃し、明るい健康  
な農村にいたしましょう。

(大館税務署提供)

## 列車時刻表(大館駅発)

### 下り 上り

5.12	4.57
6.32	5.58
6.56(陣場まで)	(特急、白鳥)
8.13	6.38
9.08	(急、第1津軽)
9.43(準急)	(急、しづく)
10.47	9.04(準急)
12.11	9.52
(急、第2津軽)	(準急、花輪線経由)
13.52	12.13
16.24	13.17
17.05	(急、日本海)
17.10	14.18
(準急花輪線経由)	15.30
17.54	16.03
18.40	(急、第1津軽)
19.22(準花輪 線経由弘前行)	17.12 19.10
21.10(急)	19.25(準急)
22.20(特急) (白鳥)	20.28 (急第2津軽)

## 来春小学校へ

### 入学するお子さんに

## 「入学通知書」を交付

市の教育委員会では、昭和41年4月  
に小学校へ入学するお子さんの保護者に  
今月の中旬ごろまでに「入学通知書」を  
おあげします。

来春、小学校に入学されるお子さんは  
昭和34年4月2日から  
昭和35年4月1日までに生れ  
たお子さんが該当します。

もし、入学するお子さんで、この通知  
書がとどかない方がおりましたら、はや  
めに、教育委員会入学係までお知らせく  
ださい。

## 中小企業者へ機械類を貸付

市の商工課では、次の要項によって、  
市内の中小企業者に機械類を貸付するこ  
とになりましたので、希望者は市の商工  
課、商工係まで申し込んでください。

受付期間、40年10月1日から  
40年10月20日まで

対象者、市内に居住している方で、  
市内に工場を有する中小企  
業者。

提出書類◎大館市中小企業機械類貸付  
譲渡申請書(商工課で交付)  
◎大館市中小企業機械類貸付  
譲渡明細書(商工課で交付)  
◎個人の場合  
市長の発行する資産証明書

と、納税証明書

◎法人の場合

定款、対借対照表、財産目  
録、登記簿謄本、

◎連帯保証人の資産証明と納  
税証明。

貸付条件、貸付機械の価格に100分  
の6を加え、この金額を5年  
以内に均等納入すること。

ただし、貸付料は貸付の翌  
年から納入していただき、貸  
付期間が満了し、貸付料が完  
納された場合は本人に無償で  
譲渡します。